

## 【iU×ヤマハ】「ボーカロイドの父」剣持氏らが登壇

### ボカロ文化と音楽プロデュースを体系的に学ぶ、世界初の共同講座を開講

～基礎から実践、そしてMV制作・プロモーションまで。次世代のクリエイターとプロデューサーを育成～

iU(情報経営イノベーション専門職大学、東京都墨田区、学長:中村伊知哉、<https://www.i-u.ac.jp>)とヤマハ株式会社(静岡県浜松市、代表執行役社長:山浦 敦)は、近年大きな注目を浴びているボーカロイドとボカロ音楽・ボカロPを体系的に学ぶための特別講座「ボカロ音楽文化とプロデュース講座」を共同で開催します。

本講座は、ボーカロイドの技術的背景から、最新ソフト「VOCALOID6」を用いた楽曲制作、さらにはボカロPの楽曲をプロデュースする実践的なワークショップまでを網羅した、これまでにない総合的な教育プログラムです。

#### ■ 講座の特徴

- 「ボーカロイドの父」をはじめとする豪華講師陣**  
ボーカロイドの生みの親であるヤマハ株式会社の剣持秀紀氏、現メインプロデューサーの吉田雅史氏、そしてボカロPであり JASRAC 理事も務める、ねじ式氏が直接指導にあたります。
- 世界初、ボカロPの楽曲をプロデュースする実践体験**  
後期講座では、受講生がチームを組み、ボカロPの楽曲に対してMV(ミュージックビデオ)のコンセプト立案からクリエイターへの発注、YouTubeでのプロモーションまでを体験する、世界初の試みを実施します。
- 最新技術「VOCALOID6」をフル活用**  
最新のAI技術を搭載した「VOCALOID6」の使用方法を学ぶほか、後期講座の受講生には「VOCALOID6」製品版を無償提供いたします。

#### ■ 講座概要

##### 1. 概要

###### 【前期】ボカロ音楽文化とプロデュース講座・基礎編

ボーカロイドの歴史、技術、著作権などの座学に加え、作曲体験を通じてボカロ曲が世に出るまでの基礎知識を習得する2日間の集中講義です。

- 日程: 2026年5月30日(土)・31日(日) 各日 13:00-17:00
- 内容: VOCALOID 入門、技術解説、音楽制作実践、著作権講座など
- 受講料: 30,000円(税抜)
- 受講時に必要なもの:「VOCALOID6」の動作環境を満たすノートPCをご持参ください。

<https://www.vocaloid.com/vocaloid6/specs/>

※なお受講生には事前にVOCALOID6体験版のインストールをご案内いたします。

###### 【後期】ボーカロイドを通じた音楽プロデュース講座・実践編

インターネット時代の新しい音楽プロデュースを体系的に学び、実際にMV制作やプロモーションをチームで遂行するワークショップ形式の講座です。

- 日程: 2026年11月～12月(全4日間)

- ・ 内容: MV コンセプト・シナリオ制作、クリエイターへのディレクション、YouTube 配信・SNS 広報戦略、作品発表会 など
- ・ 受講料: 50,000 円(税抜) ※「VOCALOID6」製品版を含む
- ・ 受講時に必要なもの:「VOCALOID6」の動作環境を満たすノート PC をご持参ください。

<https://www.vocaloid.com/vocaloid6/specs/>

※なお受講生には事前に VOCALOID6 製品版をご案内いたします。

## 2. 会場

iU 竹芝サテライトオフィス <https://www.i-u.ac.jp/access/>

東京都港区海岸 1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8 階

## 3. 対象

高校生以上(定員:前期最大 40 名、後期最大 24 名)

## 4. 詳細・申し込み

参加申込: <https://forms.gle/AAB4btvf7n9rdfpG8>

※前期(2026 年 5 月 30 日・31 日)のみの申込フォームです。後期については後日ご案内予定です。

※申込締切: 5 月 22 日(金)

詳細: <https://blaboratory.org/news/iu-yamaha-vocaloid-lecture/>

## 5. 詳細・タイムスケジュール(前期)

<1日目:5月30日(土)>

13:00-13:10 オープニング、講師挨拶

13:10-13:40 VOCALOID とは何か? <VOCALOID 入門>

13:40-14:30 VOCALOID とは何か? <VOCALOID の使い方>

14:40-16:00 VOCALOID の音楽制作<音楽制作実践>

16:00-17:00 VOCALOID の音楽制作<個人ワーク>

<2日目:5月31日(日)>

13:00-13:50 VOCALOID 概説<VOCALOID 技術解説>

14:00-15:00 ポカロ音楽と著作権<創作文化と著作権>

15:00-16:00 ポカロ音楽制作と作品発表<個人ワーク>

16:00-17:00 ポカロ音楽制作と作品発表<作品発表・講評>

※後期につきましては、後日ご案内いたします。

## 6. 企画

安立 直之 ヤマハ株式会社 新規事業開発部 VOCALOID グループリーダー

SOLA iU 客員教授

## 7. 本件に関するお問い合わせ先

B Lab(iU 情報経営イノベーション専門職大学内) [vocalo@i-u.ac.jp](mailto:vocalo@i-u.ac.jp)

オフィシャルサイト:<https://blaboratory.org/>

## ■ 講師紹介



剣持 秀紀(ヤマハ株式会社)

1993 年入社。「VOCALOID」を開発し、世間からは「ボーカロイドの父」と呼ばれる。  
1996 年から 1999 年まで、L&H Japan 株式会社に出向し、音声信号処理技術者としての武者修行を積んできた後、2000 年から VOCALOID の開発をスタートさせ、2014 年まで VOCALOID 開発と事業化を一貫して担当してきた。2015 年に VOCALOID から離れ、新規事業開発担当などを経て、現在は社内で技術開発の横串を通す業務を担当している。

<https://www.yamaha.com/ja/tech-design/research/student/kenmochihideki/>



吉田 雅史(ヤマハ株式会社)

1977 年生まれ。新規事業開発部 VOCALOID グループ 企画担当。PA の営業や、音響設備のセッティング、内視鏡のテストなどの幅広い職種を経験したのち、VOCALOID の生みの親である剣持秀紀に誘われて 2008 年にヤマハ(株)に入社。現在はボイスバンクの開発のほか、VOCALOID 全般の企画も担当。

<https://www.yamaha.com/ja/stories/the-key/003-01/>



ねじ式

日本音楽著作権協会(JASRAC) 理事

日本音楽作家団体協議会(FCA)理事／日本作編曲家協会(JCAA)理事／日本作詞家協会理事

洗足学園音楽大学 音響デザイン学科講師

2013 年 8 月 6 日に「六等星の夜」を投稿しデビュー。

作詞・作曲だけでなく、全ての楽器演奏も自ら行っているマルチプレイヤー。

代表作は「フリイダム ロリィタ」「Ice breaker」「ピニャコラーダ」「ダチュラと林檎」など。

動画再生サイトの総再生数は YouTube 約 3500 万再生、ニコニコ動画は約 800 万再生。

また、各種大学、専門学校、高等学校のゲスト講師、講演、著作権に関するオンラインサロンのコメンテーターなど、講師業も積極的に行っている。

<https://www.nejishiki.com/>

## <大学概要>

### ■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆう）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

起業率全国1位（iU独自調査）、起業数は全国8位（経済産業省調べ）の、在学中に学生が起業に挑戦する大学。ICT・ビジネス・グローバルな視点について学び、新しい時代を創る人材を育成。さらに必修科目として約4か月間の臨地実務実習も経験し、将来の起業や就職を見据えたキャリアビジョンの具現化につなげている。

iUホームページ：<https://www.i-u.ac.jp/>

### ■学長

中村 伊知哉（なかむら いちや）



京都大学研究員、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。  
1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。  
内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。  
著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。  
1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、Web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月の臨地実務実習、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。起業数85以上、起業率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。結果、2期生の就職率99.1%。

連携企業700社以上、さらに業界を牽引するプロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等100以上のプロジェクトが走っている。eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う正課「eスポーツ」も設けている。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、あたらしい？それ、おもしろい？

### ■所在地

- ・墨田キャンパス：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：墨田キャンパス  
右：サテライトオフィス

- ・学生数：655名 ・基幹教員数：31名（2026年2月末時点）

## ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

## ■学びの特色

### 「ICT」「ビジネス」「グローバル」この3つが学びの柱

#### ①アプリ設計・開発、データサイエンスなどの技術を修得する【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける  
プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

#### ②組織管理やマーケティング、会計・財務などを学ぶ【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習  
さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

#### ③国際感覚や語学力を自分のものにする【グローバル】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネススピーチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

### 現場で学び、起業で挑む。600時間の実習×全員起業プログラム

- ・臨地実務実習とプロジェクト実践演習：1人600時間の臨地実務実習、実在するサービスの事業展開やリアルな社会課題の解決などに取り組むプロジェクト実践演習を実施
- ・全員起業：全員が在学中に起業に挑戦。必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じてリアルなビジネスの立ち上げを経験し、社会で即戦力となる力を育成。希望者には事業化支援・資金提供・登記サポートも完備。

## ■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : [info@i-u.ac.jp](mailto:info@i-u.ac.jp)